



市民記者が行く!!

かめやま見てある記

時を告げる鐘

「ゴーン ゴーン」、静かな里にお寺の鐘が鳴り渡る。

両尾町原尾地区の小高い山の中腹に宗徳寺があります。境内からの見晴らしは良く、新名神高速道路は同じ目線の位置で見えます。眼下には野登小学校、安楽川と町全体が見渡せます。寺の脇には鐘楼があり鐘(寸胴)が吊り下がっています。内山住職に鐘をつくことについて伺うと「昼は11時、夕刻は日が沈むころ時を知らせる鐘を7回つきます」と話されました。

一昔前は、山、田、畑の仕事をしていると時刻が分からないことから、「昼ごはんの時刻ですよ」「お風呂を沸かす時刻ですよ」「夕ご飯の準備をする時刻ですよ」「子どもたちも暗くなる前に家へ帰りなさいよ」と、刻を伝える役目をしていたそうです。



宗徳寺からの眺め

檀家の原田良元さんに伺うと「情緒ある味わいのある音や」と、また、小学生のお孫さんは「鐘をつくのが楽しみで、除夜の鐘つきに今年も行きます」と、どちらにもっこり笑顔で話してくれました。

同時刻になると、平尾地区にある慈眼寺からも鐘が打ち鳴らされ、谷北住職に伺うと「鐘をつくことが日課となり、15回つきます」「鳴らさないとどうしたのと心配させることもあります」と話されました。

両お寺とも大晦日に除夜の鐘を打ち鳴らす時刻になると、大勢の人が足を運んでとてもにぎやかで、甘酒やぜんざいを振る舞うことで、境内には甘い香りが漂うそうです。

味わいのある鐘の音をいつまでも続けて欲しいと思いました。



慈眼寺の鐘

市民記者 松村 正さん



パロークイツ



このコーナーでは、元気なかめやまっ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書室(☎84-5021)までご連絡ください。



あくたがわ 芥川 龍 くん(右) 平成26年8月13日生まれ
かほ ちゃん(左) 平成28年6月13日生まれ

父 洋樹さん 母 まいさん (アイリス町)

笑顔いっぱい元気に育ってね☆



父 清和さん 母 美和さん (和田町)

山口 和真 くん 平成28年1月15日生まれ

これからも元気で明るく育ってね♡



市の人口 8月1日現在 ●総人口 49,703人 (前月比+43) ●男 24,908人 (前月比+45) ●女 24,795人 (前月比-2) ●世帯数 21,039世帯 (前月比+47)